かこんで しきに しよう

ステップ 2／8　まちがえやすいところ



ポイント　**1つ分を かこむと、かこんだ まとまりの 数が いくつ分に なる。**
1つ分と いくつ分を 先に 書く。同じ 数ずつ で ない ときは、たし算の しきに する。

見本



① 1つ分（よこに 6こ）を かこむ　② かこみを かぞえる → 2つ分
③ しき 6×2=12（1つ分 × いくつ分）

1 まず 1つ分と いくつ分を 書いてから、しきを 書きましょう。　きほん

(1)



1つ分 [2] こ いくつ分 [4] さら分

しき [2] × [4] = [8]

(2)



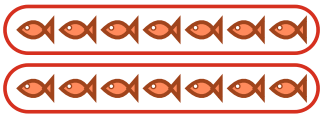
1つ分 [6] こ いくつ分 [3] さら分

しき [6] × [3] = [18]

(1) 1さらに 2こ、4さら → 2×4=8（4×2 では ない）。(2) 6こずつ 3さら → 6×3=18。ぜんぶの 数（18）を 1つ分に しない。

2 1つ分を ○で かこんで、しきを 書きましょう。　きほん

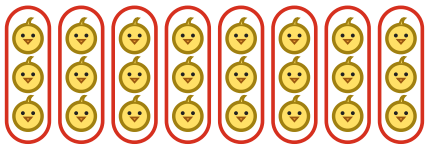
(1) よこに 7ひきずつ かこもう



1つ分 [7] ひき いくつ分 [2] つ分

しき [7] × [2] = [14]

(2) たてに 3わずつ かこもう



1つ分 [3] わ いくつ分 [8] つ分

しき [3] × [8] = [24]

(1) よこの 1れつ（7ひき）が 1つ分、2つ分 → 7×2=14。(2) たての 1れつ（3わ）が 1つ分、8つ分 → 3×8=24。

3 友だちの しきは あって いますか。○を つけましょう。まちがいなら、正しい しきを 書きましょう。　★チャレンジ

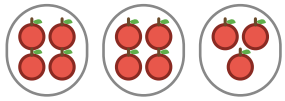
(1)



友だち 4×6=24　あって いる　まちがい

正しい しき [6×4=24]

(2)



友だち 4×3=12　あって いる　まちがい

正しい しき [4+4+3=11]

(1) 1つ分は 6こ、いくつ分は 4さら。答えは 同じでも、しきは 6×4。(2) 1さらだけ 3こなので、同じ 数ずつ では ない。たし算で 4+4+3=11（こ）。3+4+4 など、たす じゅんが ちがっても 正解。

答えを 見たら、もう いちど やってみよう。　赤い 字が 答え。